**進　路　指　導　研　究　部**

部長　鈴木　香織（朝霞・朝霞第五中）

**１　研究主題**

　社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と

進路指導の充実

（１）研究の視点

ア　教育活動全体を通した組織的、計画的な進路指導の充実

イ　学校と地域・社会や産業界等が連携・協働した職業体験活動の充実

ウ　社会的・職業的自立のために必要な能力を育成する系統的なキャリア教育の充実

（２）研究の趣旨

　※県中学校長会総会資料参照のこと。

**２　研究の具体的計画**

（１）社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導を充実させるために、教育活動全体を通した組織的・計画的な取組を進めるとともに、地域・社会と連携・協働した職業体験等の充実、生徒の社会的・職業的自立のために必要な基礎的・汎用的能力の育成を一層推進する。

また、各学校における進路指導体制及びその環境等の整備に努める。

（２）県中学校長会全体研究協議会進路指導部会での提案を中心に、進路指導・キャリア教育に関する研究に努め、特色ある実践等の情報交換を積極的に行うとともに、進路指導に関する課題を共有し、校長としての関わり方を協議する中で自校の進路指導・キャリア教育の充実を図る。

（３）入学者選抜制度等の改善のために、研究

を継続して進めるとともに私立中学・高等学校協会、県高等学校長協議会、県教育委員会等の関係機関との連携も密にし、中学校が主体的に進路指導を行うことができるよう取組を進める。

（４）県中学校長会が実施する進路アンケートの結果を踏まえ、本県における進路指導の課題を明確にするとともに、その改善に向けて校長会が行うことができる内容について検討する。

**３　本年度の研究の組織**

部　 　 長　鈴木　香織（朝霞・朝霞第五中）

副 部 長　吉岡　武 （東松山・松山中）

副 部 長　齋藤　健一（熊谷・大里中）

庶務・記録　小暮　孝明（戸田・戸田中）

会　　　計　萩原　弘之（越谷・北中）

**４　研究活動**

（１）役員・担当者打合せ

○研究組織について

○研究協議会（１月）の役割分担について

○進路アンケートの分析について

○生徒募集にかかわるＱ＆Ａについて

（２）研究協議（東部担当）

期　日：令和５年１月３１日（火）

場　所：埼玉会館

提案者：斉藤　明（松伏・松伏中）

司会者：檜垣　幸久（三郷・早稲田中）

記録者：青野　保（蓮田・黒浜西中）

（３）情報提供

○令和４年度入学者選抜に係る課題等の分析

○県公立高等学校入学者選抜における学力検査得点の通知に係る実態調査

○各地区公的テストの実施状況調査

○偏差値や学力検査得点の中学校における進路指導への活用等の情報収集

（４）県中学校長会本部役員・常任理事・理事研究協議会及び関係機関との連携

**５　今後の研究協議会（２月）の担当者の予定**

以下のローテーションにより担当地区で提案者・司会者・記録者（報告者）を選出する。

令和４年度（東部地区）

令和５年度（西部地区）

令和６年度（南部地区）

令和７年度（北部地区）

６　今後の課題

（１）生き方指導としての進路指導・キャリア

教育の一層の充実

（２）入学者選抜に関する課題等の分析と諸問

題の解決並びに、諸問題の解決のための情報収集と改善策の検討

（３）県中学校長会本部役員・常任理事・理事

研究協議会、県高等学校長協会、県私立中学高等学校協会、七都県高校進学問題協議会との連携